資料３－２（１）

# 令和7年度第3次上尾市子どもの読書活動推進計画の実施状況について

## １ 上尾市子どもの読書活動推進計画の背景

上尾市子どもの読書活動推進計画（あげお子ども読書プラン）は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成 23 年度に策定されました。「読み聞かせのまち　あげお」の実現を掲げ、家庭・地域・学校が連携して社会全体で子供の読書活動を推進することを目的とした計画となります。

以降、計画の改定を重ね、昨年度末には令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間を計画期間とする「第 3 次上尾市子どもの読書活動推進計画」が終了しました。今年度からは同計画を引き継ぐかたちで「第 4 次上尾市子どもの読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動の推進に取り組んでいます。

**★基本方針**

**読み聞かせのまち　あげお　～生涯を通じて本に親しむ礎を築きます～**

１　子供が読書に親しむための推進体制の整備・充実
２　読書習慣の形成に向けて、発達段階ごとの効果的な取組を推進
３　図書館、家庭、地域、学校等における子供への読書に親しむ機会と環境の整備・充実
４　子供の読書活動に関する情報提供の充実

## ２ 子どもの読書活動支援センター

子どもの読書活動支援センターは、「読み聞かせのまち　あげお」の実現に向け、平成２４年７月に富士見小学校内に開設されました。家庭、地域、学校と図書館の連携を推進する役割を担っており、上尾で本好きな子供を育てていくために、子供と本の出会いを応援し、生涯を通じて本に親しむ礎を築いていけるよう支援しています。

## ３ 主な取組内容と実施状況等

### ⑴ 主な取組内容

①家庭との連携
- 児童・生徒や保護者などからの読書相談
- 保護者向けの絵本の講座、子供向けの読書イベントの定期開催
- 読書パスポート、えほんのきろくの利用向上
- 市内で開催されるおはなし会などの情報を収集し、発信する

②地域との連携
- 地域の読書普及活動の担い手となる読み聞かせボランティアの育成や派遣

③学校との連携
- 市内の小学生に配布する読書パスポートの活用推進及び支援
- 授業の単元にあわせた「調べ学習用セット」の貸出、学校の求めに応じて本を選んで学校に配送
- 司書教諭や学校図書館支援員に向けて講座や研修の開催
- 学級文庫用の本「あっぴぃぶっくるセット本」「えほんあっぴぃぶっくるセット本」

を小・中学校や、市立保育所間で巡回させ、学校・保育所や学校図書館の充実を図る
・読み聞かせ学校応援団に対する読書相談や支援
・「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」実施事業
市内 22 の小学校各校に 2 セットずつ配布。あわせて同セットを図書館本館・分館に展示・貸出

**⑵ 実施状況**

別紙の実施状況表のとおり、家庭、地域、学校と図書館と連携するとともに、関係機関と協力し、子供の読書環境を整えています。

＜特徴的な事業＞

**☆「リーディングトラッカーとしおり を作ってみよう！**

文字を読みづらいと感じる方などの読書をサポートする道具であるリーディングトラッカー又はしおりを作成するイベントを行いました。申込不要でどなたでも参加できる形式とし、本館 1 階ロビーで開催しました。

**令和 7 年 9 月 23 日**

**☆「大石分館「りんごの棚」オープン企画　親子で「あっぷるぱい」をつくろう」**

大石分館に、すべての人に読書の機会を提供する読書バリアフリーコーナー「りんごの棚」を設置したことに伴い、「読書バリアフリー」および「りんごの棚」を広く知ってもらうための事業を実施しました。当日は、「りんごの棚」の概要を説明するとともに、設置しているさまざまな種類の本を紹介しました。また、「りんごの棚」とりんごにちなみ、親子で「あっぷるぱい」作りを行いました。さらに、あっぷるぱいを焼いている間には、絵本の読み聞かせを実施しました。

**令和 7 年 12 月 20 日**